

第54回日本臨床神経生理学会学術大会 ハンズオンセミナー

DBSコース（脳深部刺激療法）

第8会場（札幌コンベンションセンター2F 207会議室）
2024年10月24日（木）10:25~11:55

脳深部刺激療法(DBS)の治療効果を最大限に引き出すには、電極を挿入埋設した後に刺激条件の適切な調整を行う必要があります。本セミナーでは、パーキンソン病をはじめとする不随意運動症に対する脳深部刺激療法の刺激調整を学びます。セミナーの後、実際のハンズオンでは、日本国内で使用されている2種類の刺激調整のためのデバイスを操作して頂き、その使用方法を体得して頂きます。

司会 深谷 親先生

（日本大学医学部脳神経外科・リハビリテーション科）

1. セミナー

1-1. 旭 雄士先生（金沢脳神経外科病院脳神経外科）

「パーキンソン病の脳深部刺激療法 刺激調整の基礎」

1-2. 下 泰司先生（順天堂大学医学部附属練馬病院脳神経内科）

「パーキンソン病の脳深部刺激療法 刺激調整の応用」

1-3. 深谷 親先生

「パーキンソン病以外の不随意運動に対する
脳深部刺激療法の刺激調整」

2. ハンズオン

- ・ 日本メドトロニック株式会社
- ・ アボットメディカルジャパン株式会社

お申し込みは日本臨床神経生理学会第54回学術大会HPより
<https://www.c-linkage.co.jp/jscn2024/index.html>